

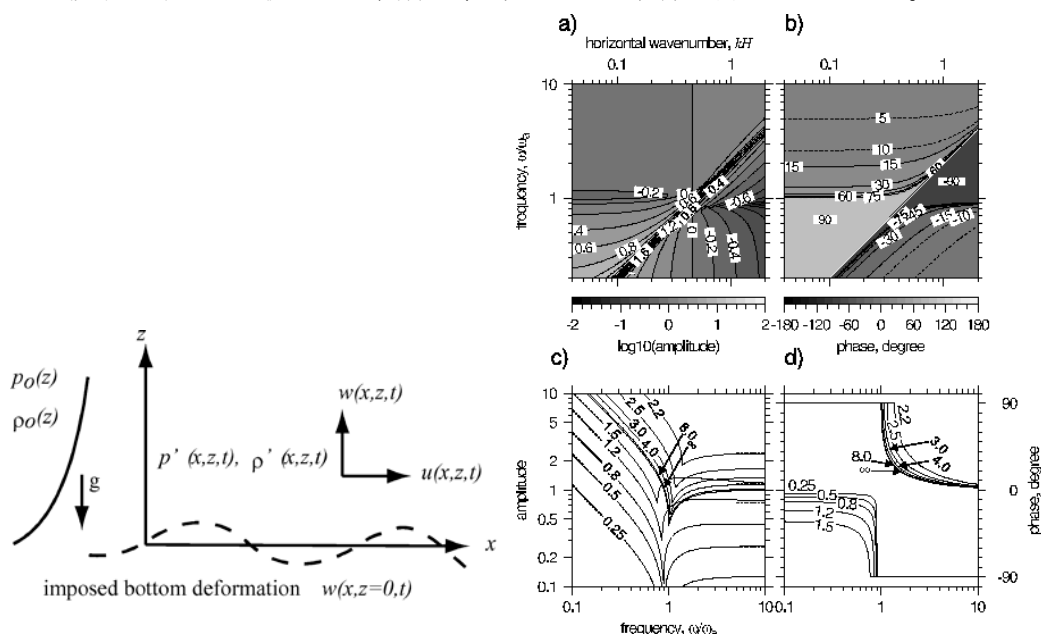
平成 2 1 年度共同利用研究・研究成果報告書

研究課題名 和文：高地における連続微気圧観測
 英文：Continuous observation of microbarographs at high mountain

研究代表者 綿田辰吾
 参加研究者 西田究

研究成果概要

地震動や津波など、大気の下に時間変化する動きが与えられたとき、大気圧が変動する。大気下端の擾乱が重力波や音波、境界波を発生する条件と調べ上げた。その結果、任意の時間変化する微小変動による大気波動発生条件と、下端変動量と発生する圧力の変化量や波動エネルギー流量との関係が、等温大気の場合に明らかとなった。



左図 密度成層する大気下端に与える動きと発生する圧力変動の模式図

右図 波数一周波数領域でみた、大気下端の変動と発生する大気圧擾乱の応答関数

整理番号